

# 紀宝町防災マップ

平成30年3月改訂 保存版

いざという時のために、日頃から万全の備えを



この防災マップは、津波浸水予測区域と避難場所、避難についての注意事項などを示すことにより、住民のみなさんの防災対策と災害時の避難にお役に立つことを目的に作成しました。

いざという時に備え、日ごろから危険区域や避難場所を確認し、家庭や地域で話し合いをしておきましょう。

なお、地震の規模や土地利用の変化などにより、地図に示した区域以外の場所でも、場合によっては、浸水被害が発生する可能性もありますので、注意してください。

平成30年3月 紀宝町長

## 備える！

### ◆非常持出品・備蓄品

日頃から災害時に備え、非常持出品、備蓄品を準備しておきましょう。いつでも使えるように、すぐ取り出せる場所(玄関・物置など)に保管し、定期的に点検をしましょう。特に食料品や飲料水の消費期限は、こまめにチェックしましょう。非常持出品は、避難時に持ち出すもので、何をどれだけ準備するかは、家族構成・性別・年齢・健康状態などによって異なります。荷物の重さの目安は、成人男性で15kg、成人女性で10kg程度とされていますが、個々の事情に合わせて必要最小限のものをリュックサックなどに準備しておきましょう。

備蓄品は、復旧までの数日間を自活するために最低限必要なものを準備しておきましょう。避難後、少し余裕がでてから安全を確認して自宅へ戻り、避難所へ持ち出したり、自宅で避難生活を送るうえで必要なものです。1人3日分以上(7日分)を目安に準備しておきましょう。

#### 非常持出品 (例)

災害発生時に持ち出すもの

- 避難用品
  - ヘルメット(防災ずきん)
  - 懐中電灯又はヘッドライト(予備電池を含む)
  - 軍手(厚手の手袋)
  - ホイッスル
- 非常食
  - 万能ナイフ・缶切り
  - 使い捨てカイロ
  - マスク
  - 洗面道具
  - ビニール袋
  - アルミ製保温シート
- 生活用品
  - 現金(小銭を含む)
  - ※公衆電話用10円玉、100円玉
  - 車や家の予備鍵
  - 予備の眼鏡、コンタクトレンズなど
  - 銀行の口座番号・生命保険契約番号など
  - 健康保険証
  - 身分証明書(運転免許証など)
  - 印鑑
- 情報収集
  - 携帯電話(充電器を含む)
  - 携帯ラジオ(予備電池を含む)
  - 家族の写真(はくれた時の確認用)
  - 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先
  - 筆記用具
- 非常食(アルファ米、レトルト食品、缶詰など)
- 飲料水

#### 備蓄品 (例)

被災後の避難生活のために準備するもの

- 非常食
  - 飲料水(1人1日3リットル)
  - アルファ米
  - カンパン
  - 缶詰
  - レトルト食品
  - 調味料
  - チョコレートなどの菓子類
- 生活用品
  - 衣類(下着、靴下、帽子含む)
  - 毛布(寝袋)
  - カセットコンロ(燃料含む)
  - トイレットペーパー・ティッシュペーパー
  - 新聞紙
  - ビニール袋
  - 洗面道具
  - バケツ
  - 紙食器
  - 殺菌道具
  - 石鹸
  - ブルーシート
  - 布ガムテープ
  - ひも
  - ラップ・アルミホイル
  - 簡易トイレ
  - ろうそく
- 必要に応じて
  - 母子健康手帳、お薬手帳
  - 粉ミルク・哺乳瓶、離乳食(赤ちゃんと必要なもの)
  - 生理用品
  - 粉ミルク・哺乳瓶、離乳食
  - 紙おむつ(乳幼児・高齢者用)
  - その他自分の生活に必要なもの

### ◆避難訓練に参加しましょう！

この防災マップを活用して、災害について学習し、自宅等の耐震対策、備蓄品等を「備える」とともに、いざという時には、命を守るために「行動できるようになる」ことが重要です。避難訓練などに参加し、いざという時に備えましょう。

- 町や地区主催の避難訓練等に参加しましょう！
- 訓練の際は、この防災マップを活用しましょう！

※特に、津波浸水予測区域や土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、避難訓練に参加することが重要です。

紀宝町防災マップに関するお問い合わせ先：紀宝町役場総務課(防災対策係) TEL. 33-0335まで

## 学ぶ！

### ◆南海トラフ巨大地震

南海トラフとは、静岡県駿河湾から九州東方沖まで続く、大陸プレートと海洋プレートの境界における深い溝(トラフ)のことです。南海トラフを震源とする地震は、これまでも100年から150年の周期で繰り返し発生しており、今後30年以内に70%~80%程度の確率でマグニチュード8から9クラスの大地震が発生するといわれています。(政府 地震調査研究推進本部より)

南海トラフを震源とする大地震が発生した場合、紀宝町では最大で震度7の揺れが予想されます。

震度予測分布図  
出典:平成25年度三重県地震被害想定調査 南海トラフ(理論上最大クラス)

液状化危険度予測分布図

### ◆震度とマグニチュード

地震の規模は、マグニチュード(M)で表されます。これは、地震の規模を表す単位で、マグニチュードが1.0上がればエネルギーは約32倍になります。

また、震度とは、ある地点で感じる揺れの強さを数字で示したものです。マグニチュードが大きくても震源から離れていけば、震度は小さくなります。

| 震度  | 人の揺れを感じないが、地震計には記録される。                                      | 震度5弱 | 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。                                 |
|-----|-------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------|
| 震度1 | 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がある。                             | 震度5強 | 大半の人が、物につかまらないうる歩くと行動に支障を感じる。                             |
| 震度2 | 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。                | 震度6弱 | 立っていることが困難になる。                                            |
| 震度3 | 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。 | 震度6強 | 立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。 |
| 震度4 | ほとんどの人が驚く、歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。           | 震度7  |                                                           |

### ◆ハザードマップの作成状況

紀宝町のハザードマップには、以下のものがあります。この防災マップと合わせて、災害時の危険から命を守るための情報入手してください。

- 口洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップ
- 紀宝町役場 総務課(防災対策係)までお問い合わせください。
- 口ため池ハザードマップ
- 紀宝町役場 産業建設課までお問い合わせください。

## 学ぶ！

### ◆南海トラフ周辺で発生した過去の地震津波災害

過去に発生した地震津波災害の概要

(1)東南海地震(1944年12月7日、M7.9)

震源が熊野灘沖約20kmと近くであったため、直接的な被害も大きく、また津波災害も熊野灘沿岸で激しいものであった。三重県内では震度5(一部震度6)で、津波は高いところでは10mを記録し、死者389人、負傷者608人、住家の全壊1,627棟、半壊4,210棟等の大きな被害があった。

(2)南海地震(1946年12月21日、M8.0)

震源は瀬南海方約50kmの地点、東南海地震に比較して被害も少なかったが、それでも三重県内の震度は4(一部震度5)で、津波は4~6m、死者11人、負傷者35人、住家の全壊65棟、半壊92棟であった。

出典:防災みえ.jp http://www.bosaimie.jp/static/X\_MIE\_nj100

### ◆津波の特徴

#### 地震だ！津波だ！すぐ避難！

津波から身を守るには、すぐ高台などに避難することが重要です。地域によっては、短時間で津波がやってきます。津波に対する正しい行動を待ち行動しましょう。

#### 津波の高さは想像を超える

津波の高さは海岸の地形などに大きく左右されます。沿岸での津波の高さが1メートルも、津波はその数倍から10倍程度の高さになり大きな被害になることもあります。特にV字状の湾、岬付近、河川沿いなどは高くなりやすく、大変危険です。

#### 津波は繰り返し襲ってくる

津波は2回、3回と繰り返し襲ってきます。しかも、第1波の高さが最大となるとは限りません。大津波警報、津波警報、津波注意報が解除されるまで、警戒をゆるめないでください。また、海岸には絶対に近づかないとともに、避難場所から自宅等には絶対戻らないでください。

## 備える！

### ◆ご家庭内の耐震対策(家具・家電製品などの転倒防止、ガラスの飛散防止)

地震で建物が無事でも、家具・家電製品の転倒や、窓・食器棚等のガラスが飛散したりすると、ケガをしたり、避難経路を塞いだりして大変危険です。ご家族の安全のため、家具の固定や窓ガラスの飛散防止対策を実施しましょう！

町では、家具固定の助成制度がありますので、ご利用ください。助成制度につきましては、紀宝町役場総務課(防災対策係)までお問い合わせください。

#### L型金具の取付けによる家具固定

※タンスや棚は、L型金具などで壁の柱や壁紙に固定しましょう。

※ポール式器具は、L型金具など壁の柱や壁紙に固定しましょう。

※ポール式器具を取り付ける時は、天井に十分な強度があることを確認しましょう。

#### 突っ張棒の取付けによる家具固定

※引き出しや扉を開閉する際には、ストッパーなどを取付け、中身が飛び出さないようにしておきましょう。

※扉がガラスの場合は、ガラス飛散防止フィルムを貼っておきましょう。

#### テレビ台などの固定例

※台にテレビやパソコンを載せている場合には、本体と台を固定し、L型金具などでテレビ台を柱や間柱に固定しておきましょう。

#### 吊り下げ式照明器具の固定例

※吊り下り式の照明器具は、複数のチェーンを使い、数箇所を天井に止め、固定しましょう。

※蛍光灯や電球は、割れても飛び散りにくい飛散防止の対応が施されたものに取換えましょう。

#### 窓ガラスの飛散防止の方法

※ガラス戸・窓の面に貼ることで、飛散防止効果が高くなります。※片面に貼る場合は、室内側のガラス面に貼ってください。

#### ブレーカーの地震対策

●感電ブレーカーの種類

- 分電盤タイプ
- コンセントタイプ
- 電線タイプ

※「感電ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感じたときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。※避難する際にブレーカーを切る余裕のない場合の電気が自動的に止まるので、感電ブレーカーが効果的です。

## 行動する！

### ◆災害時の情報

災害発生時の危険が迫った時には、予報や警報、避難勧告等聞き漏らさないことが重要です。このため、防災情報がどのように私たちに伝えられるのかを知っておいてください。防災情報の受け取り方としては、プッシュ型とプル型の種類があります。テレビ・ラジオ、防災行政無線のように、受け身で情報を取得する方法を「プッシュ型」、インターネット/パソコン等から自分で情報を取得する方法を「プル型」と呼んでいます。

地上デジタル放送 (dポータル)

気象庁 気象注意報・警報

緊急地震速報(警報) 大津波警報・津波警報 気象に関する特別警報

紀宝町 避難に関する情報

報道機関

インターネット

メール配信サービス・SNS

緊急速報メール エリアメール

防災行政無線

広報車

消防団

テレビ・ラジオ

(プル型の情報) (プッシュ型の情報)

住民のみなさん

### ◆緊急地震速報

最大震度5弱以上を予想した時に、震度4以上を予想した地域に対して緊急地震速報(警報)を発表します。以下の手段で専用の報知音とともに伝えられます。

- 緊急地震速報の報知音をあらかじめ試聴しておき、聞いたときにとっさに身を守る行動を取るようにしておきましょう。
- 緊急地震速報は、見聞してから強い揺れが来るまでの時間が、数秒から数十秒しかありません。その短い間、周囲の状況に応じてあわすに、身の安全を確保してください。
- 震源に近い地域では、緊急地震速報の発表が間に合わない場合があります。
- 緊急地震速報で予想する震度は、±1級程度の誤差を伴います。

### ◆防災情報の取得先

#### ◆ホームページ

- 気象庁 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- 防災みえ.jp <http://www.bosaimie.jp/>
- 紀宝町 <http://www.town.kihomie.jp/>

#### ◆三重県土砂災害情報提供システム

このURLから、気象・土砂災害危険度情報を確認できます。https://www.sabp.pref.mie.jp/

※パソコン、スマートフォン、携帯電話 共通

#### ◆ツイッター「防災みえ」

気象情報や台風・地震に関する情報などを配信しています。URL: https://twitter.com/bosaimie/

アカウント: 防災みえ (@bosaimie)

#### ◆三重県メール配信サービス

気象情報や台風・地震に関する情報や、携帯電話、スマートフォン、パソコンに配信するサービスです。@bosaimie.jp宛メールを送信し登録してください。

#### ◆紀宝町土砂災害情報相互通報システム

土砂災害発生情報、気象情報、地震、津波情報、役所からのお知らせ等、メールでお知らせするサービスです。配信方法は、以下のURLをご覧ください。URL: http://www.town.kihomie.jp/dcasters/1537/

#### ◆ツイッター「紀宝町役場」

町からのお知らせや災害情報などを配信しています。URL: https://twitter.com/kiho\_town

アカウント: 紀宝町役場 (@kiho\_town)

## 行動する！

### ◆津波避難の三原則

津波から命を守るために一番にとるべき行動は「素早い避難」です。東日本大震災の大津波が東北地方の沿岸部に甚大な被害を及ぼした中、岩手県釜石市内の児童・生徒の多くが無事であった事例が「釜石の出来事」として反響を呼んでいます。これは「津波避難の三原則」、第一「想定にとられるな」、第二「最善をつくせ」、第三「率先避難者たれ」を忠実に実行した結果であったと言えます。この三原則の中で「率先避難者たれ」は、第一「想定にとられるな」です。例えば「防災マップ」等に記載されている警戒情報は、「あくまで予想」と考えること。相手は自然でありどんなことが起こるか分かりません。自分の居る場所が防災マップでは安全と判断される場所であっても油断しないことです。

第一「想定にとられるな」  
自分の居る場所がハザードマップで安全と判断される場所でも油断しない。

第二「最善をつくせ」  
一時的に避難した場所が一番安全な場所とは限りません。その場所に固執せず、より安全な別の場所への避難を考え、避難行動に最善をつくす。

第三「率先避難者たれ」  
「自分是被害に遭わないだろう」という考えを排除し、いざというときには、想定以上の事態が起こることを考え、率先して避難する。

出典:内閣府ホームページ (http://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h27/80/special\_01.html)

### ◆津波警報・津波注意報の種類

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合、気象庁から津波注意報や津波警報、大津波警報が発表されます。

| 種類    | 発表基準                                                 | 数値での発表                                         | 巨大地震時の発表 | とるべき行動                                                                                     |
|-------|------------------------------------------------------|------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大津波警報 | 予想される津波の高さが高いところでは3mを超える場合。                          | 10m超(10m<高さ)<br>10m(5m<高さ≤10m)<br>5m(3m<高さ≤5m) | 巨大       | 木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。避難が難しい人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。                        |
| 津波警報  | 予想される津波の高さが高いところでは1mを超える。3m以下の場合。                    | 3m(1m<高さ≤3m)                                   | 高い       | 橋の低くところでは津波が侵入し、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。     |
| 津波注意報 | 予想される津波の高さが高いところ0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。 | 1m(0.2m<高さ≤1m)                                 | (表記しない)  | 海岸付近にいて、津波に巻き込まれ、また、避難し、かたがたに逃げ遅れ小規模な被害を受けます。海岸付近にいて、津波に巻き込まれ、また、避難し、かたがたに逃げ遅れ小規模な被害を受けます。 |

### ◆家族・知人の安否確認

#### ●NTT災害用伝言ダイヤル(171)

家族や知人の連絡に活用できます。安否の確認などにお役立てください。(171)をダイヤルし、利用ガイドにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。

#### 伝言の録音方法

171にダイヤル

録音の場合 1

0[X][X][X][X][X][X][X][X]

#### 伝言の再生方法

171にダイヤル

再生の場合 2

0[X][X][X][X][X][X][X][X]

#### ●災害用伝言板

被災地の人が伝言を文字で登録し、全国から伝言を確認できます。NTT (web171) <https://www.web171.jp/> NTT ドコモ <http://denon.docomo.ne.jp/> KDDI (au) <http://denon.auweb.ne.jp/> ソフトバンク <http://denon.softbank.ne.jp/> ワイモバイル <http://denon.mobile.jp/>

#### ●災害用音声お届けサービス

スマートフォン等の対応端末から、以下のアプリケーションにより音声メッセージの送信ができるサービスです。NTT ドコモ:「災害用音声」、KDDI (au):「au 災害対策」、ソフトバンク:「災害用伝言板」、ワイモバイル:「災害用伝言板」

## 土砂災害

### ◆土砂災害の種類と前兆現象

雨が降り続いた場合には、地盤がゆるんだりして土砂災害の発生する可能性が高くなります。土砂災害には、がけ崩れ災害、土石流災害、地すべり災害があります。

| がけ崩れ                                                                                                                           | 土石流                                                                                                                                                                     | 地すべり                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>前兆現象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がけから小石がバラバラと落ちてくる。</li> <li>・がけに水が湧き出ている。</li> <li>・がけに割れ目ができる。</li> </ul> | <p>前兆現象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水といしょになり津波のように襲ってくるものを「土石流」といいます。その速さは時速20~40kmにもなり、あっという間に家や田畑をつぶし、押し流してしまいます。</li> </ul> | <p>前兆現象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沢や井戸の水が濁る。</li> <li>・地盤にひび割れができる。</li> <li>・地や沼の水の色が急激に変化する。</li> </ul> |
| <p>「がけ崩れ」は、地震や雨の影響によって土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。突然崩れ落ちるため、逃げ遅れる人が多く、大切な人命が失われたり、家が壊れたりします。</p>                              | <p>地下水が粘土のようなすべりやすい層にしみ込んで、そこから上の地面が動く出すのが「地すべり」です。一般的に広い範囲にわたって発生し、動く土の量も多いため、大きな被害が及ぶおそれがあります。</p>                                                                    |                                                                                                                             |

### ◆土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域について

土砂災害防止法は、土砂災害から命を守るため、土砂災害のおそれのある区域を明らかにし、危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅などの新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等のソフト対策を推進するものです。この法律に基づき、「土砂災害警戒区域」と「土砂災害特別警戒区域」の指定、公示を進めています。

#### 急傾斜地 (通称:イエローゾーン)

- 急傾斜地(傾斜30°以上で高さ5m以上の急傾斜地で人家がある場所。)
- 急傾斜地の土壌から水平距離が10m以内の区域。
- 急傾斜地の下層から急傾斜地の高さの3割以内(ただし、50mを超える場合は50m)の区域。
- 土砂の発生のおそれのある区域において崖頂部から下層で幅が2m以上の区域。

#### 土砂災害特別警戒区域 (通称:レッドゾーン)

- 急傾斜地の崩壊や土石流に伴う土石により、建築物に大きな被害が生じ、人命が被害を受けるおそれのある区域。
- 建築物に対する規制があります。

※土砂災害は、突然発生して一瞬にして襲ってきます。発生前に防災情報入手し、早めに避難することが必要です。

### ◆土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨警報(土砂災害)が発表されている状態で、土砂災害発生の危険度がさらに高まった時に、市町村長の避難勧告や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表しています。

土砂災害発生の危険度が高まっている詳細な領域については、気象庁や県(防災みえ)のホームページにあります「土砂災害警戒判定メッシュ情報」でご確認ください。周囲の状況や雨の降り方にも注意し、土砂災害警戒情報等が発表されていなくても、危険を感じたら、躊躇することなく自主避難をお願いします。

#### ●情報伝達のイメージ

三重県 情報提供・即時発表 | 土砂災害警戒情報 | 紀宝町 土砂災害警戒情報の伝達、避難勧告発令 | 住民 危険の認識 避難の判断 | 津地方気象台 | インターネット、テレビ、ラジオ